



泥憲和さん

殺さない 殺させない
元自衛官が語る「市民生活と戦争法」

1954年兵庫県姫路市生まれ。1969年陸上自衛隊入隊。少年工科大学（現在の陸上自衛隊高等工科大学）を経てホーク地对空ミサイル部隊に所属。三等陸曹で退官後、1978年工場経営。1992年神戸及び姫路の弁護士事務所に勤務。現在は集团的自衛権、改憲問題、人種差別など様々な社会問題に体を張って取り組んでいる。「安倍首相から「日本」を取り戻せ」（かもがわ出版）他共著多数。

私が反対している集团的自衛権とは、日本を守る話ではないんです。売られた喧嘩に正当防衛で対抗するというものではないんです。売られてもいない他人の喧嘩に、こっちから飛び込んでいこうというんです。それが集团的自衛権なんです。なんでそんなことに自衛隊が使われなければならないんですか。縁もゆかりもない国に行って、恨みもない人たちを殺してこい、安倍さんはこのように自衛官に言うわけです。君たち自衛官も殺されて来いというのです。冗談ではありません。自分は戦争に行かないくせに、安倍さんになんでそんなことわれなあかんですか。（泥さんの発言より）

昨年、安倍政権は、憲法違反の安保法制（戦争法）を数の力で強行可決しました。それから5ヶ月、3月29日にはその法律が施行されようとしています。しかし、国民の中では、戦争法に対してますます反対の声が大きくなっています。

戦争法と平和の問題について学習します。元自衛官、泥憲和さんに語ってもらいます。

4月16日（土）

午後1時30分～4時30分

パルテノン多摩第1会議室

資料代500円

「市政にみんなの声を」多摩市民の会

代表 新田 孝
連絡先 多摩市永山4-2-4-101
永山ホットセンター内
電話 042-311-4338